CSR トピックス

穀物ソリューション・カンパニー
SHOWA
昭和産業

２０１９年１２月２７日

食とコミュニケーションの WORKSHOP に協賛！

昭和産業は、食とコミュニケーションの WORKSHOP「ねぇねぇなぁに一麦あそび一」に、小麦粉商品を協賛しました。(開催日：2019/11/30～12/1(全 4 回)、開催場所：VILLAGE TENNOZ(ヴィレッジ天王洲)、参加者：4 歳～小学生の子供)

このイベントは、サゴイシオリさん（ワークショップデザイナー・キッズ食育コンサルタント）のプログラムにより、ヴィレッジ天王洲のコンセプトである「遊ぶ・学ぶ・体験する」を実践し、食への興味・関心を深めることを目的に開催されました。

ワークショップでは、実際に麦の穂に触れて、穀物が素材や食品へとどう変化していくかを体験。まず最初に小麦を砕いて小麦粉にする方法を学び、次に異なる種類の小麦粉を触ったり、捏ねたりして生地の違いを体感。さらに、小麦粉が使われている食べ物を学び、最後に講師が用意したパンを皆で話し合って分け、楽しさやおいしさを感じる、という流れで進行しました。

参加した子供たちは、小麦粉を思い切り触る体験がとても楽しかったようで、終了後もなかなかその場から離れないほどの人気ぶりでした。子供たちを見守っていたご両親にとっても、貴重な時間になったのではないかと思います。

昭和産業は、今後も”穀物ソリューション・カンパニー”として、穀物を通じて食への興味を深める食育などの活動に対し、様々な支援や情報発信で協働していきます。

小麦粉を触って、捏ねて！
参加した子供たちは皆、一生懸命です。

小麦粉の種類の違い、わかるかな？

サゴイシオリさん。
当社の小麦粉が入った１０kgの紙袋を持ち、様々な食を支える素材がたくさん製造される工場や工程を思い浮かべたそうです。

※商品協賛内容
「全粒粉Ｂ」「クオリテ（強力小麦粉）」「フレンド（薄力小麦粉）」